

アクトをさがせ

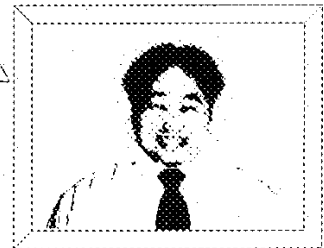
今年度はBasicという目標のもとに一年間活動してきました。新たな試みを沢山行い、沢山成功し、沢山失敗してきました。一年間の活動を振り返ってみたときにこれがアクトの活動なのではないかと感じました。確実に成功するような保守的なことではなく、多少の失敗はあっても新たな可能性を見つけ出す。これがアクトのいいところではないでしょうか？

こんなイノシン突進型の会長の元で最大限に活躍してくれた副会長、幹事、副幹事に感謝すると共に色々な意味で刺激を与えてくれて、私を大きく成長させてくれた第3ブロック代理、そして、新たな試みに賛同してくれ、活躍してくれた帯広RAC会員のみんなほんとにありがとう。

これからは遠藤会長ではなく、えんどっちとして気楽に現役にちゃちゃを入れて行きたいと思います。

もちろん全国研修会迄は何なりと力になりますので、気軽に声をかけて下さいね。帯広ローターアクトクラブ万歳！！

会長



遠藤博章

副会長

黒山双美



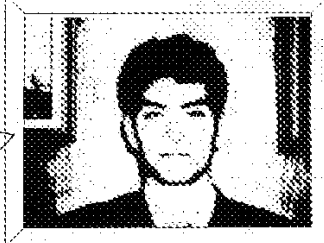
今年度副会長を務めさせて頂きました黒山双美です。一年間大変な事も多かったけど、その分楽しいこともいっぱいあって、無事に一年を終えることが出来て、ホッとしています。

これも一重に理事会役員・会員の皆様のご協力のお陰です。本当にありがとうございました。

今年度の新たな試みや例会・行事を通して、良かったと思う部分を次年度以降に伸ばし、帯広ローターアクトクラブが大きく成長していくことを願っています。

みんな、頑張っってね。そして、アクトを是非楽しんでください。

幹事

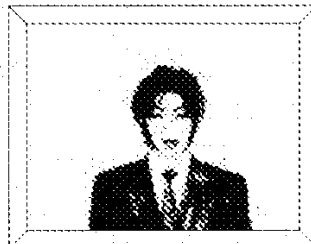


山田和宏

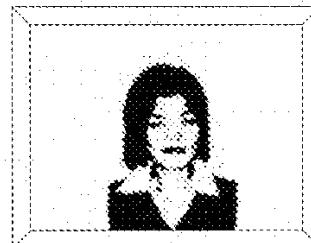
今年度の活動が終了するのと同時に、自分にとっては、幹事としての役目と更にアクト会員としての活動も終了となってしまいます。遠藤会長より『幹事引き受けてもらえますか？』と声をかけてもらい、『いいよぉ～』と応えたあの一年半前の時から、やらなければいけないことを、ただひたすらにやっていたうちに、この日が来てしまったという感じです。自分自身、きちんと役目を果たすことができたのか非常に不安ですが、四役をはじめとしたクラブのみんなに思い切り支えられつつも、今ほどにかくやり遂げた感動に酔いしれています。この1年間を終え、間違いなく言えるのは、アクトほど自分を成長させてくれたものは無かったということ。そして、みんなと一緒にやってきたこの期間を一生忘れないということです。本当にありがとうございました。

副幹事

浜名章徳



小野律子



今期初めて役職をやらせてもらい、たくさんの行事の中でいろいろ大変なことはありましたが、いい経験をさせて頂いたと思います。

今期は副幹事とクラブ奉仕委員の兼務と言うこともあり、特に仕事との時間の調整は苦勞した部分で、多い時で週に3～4回も集まらなくてはならない時もありました。

次年度は道見会員が専門知識開発委員会担当ということで、四役会議等と重なる場合など大変だとは思いますが、委員会休まないでね♪

振り返れば楽しくもあり、辛くもある「あ」っという間の1年間でした。

一年って早いんですね。副幹事の任務ももう終わりだなんて…。始めのうちは、辛くてヘコム事も多々ありましたが、四役のフォローもあり会員の皆さんにも助けられ何とか無事に終えることが出来ました。皆から見た私の副幹事の仕事ぶりってどうだったのかな？って評価は気になるのですが、自分では少しは成長できたんじゃないかな？と思います。おかげで今年1年はアクトを深く理解する事が出来ましたし、多くのことを学ばせてもらい、楽しく活動する事が出来ました。(唯一の心残りは、急遽地区大会に行けなくなった事…。残念無念…。)

1年間本当にありがとうございました。

No.658

5/9 (木) 法律Q & A

日常生活に身近な事例をいくつか取り上げ、スライドを使った専門知識委員出演のショートストーリーを見たあと、○×形式のクイズに答えるといった内容の例会。身近な事例だったこともあり、自分の立場におきかえて真剣に考えていました。解答理由に、力の入ったコメントをした会員がいたり、思いもよらない解答・解説に驚きや笑いの声があがっていました。

司会・解説者といった形で例会を進行し、ショートストーリーやクイズ形式にしたことにより、堅く考えがちな“法律”について、楽しく学ぶことができたと思います。他に“法律Q&A”の資料も配布され、今後何かの時に役立つ、とてもいい例会でした。

これ機会に、会員の皆が法律にちよっぴり関心を持ったのではないかな?と思います。

<一部例会報告書より抜粋>

No.659

5/19 (日) カルビは誰か!?

オリエンテーリングとゴミ拾いをミックスし、その成績によって、その後の昼食の焼肉であったる、カルビ・トントロ・ホルモン・砂肝などの種類が決まるという、緑ヶ丘公園で行われた移動例会。

グループにわかれ、はじめにくじを引き、その指示に従って地図で次の地点を探して進み、その移動区間をゴミを分別しながら収集していくというものでした。

朝からのあいにくの雨の中決行され、参加した会員は雨にぬれながらも、4.5km~5km程歩き、沢山のゴミを拾いました。一仕事後の焼肉は格別でした。日ごろの運動不足がたたった会員も多いようでしたが、楽しみながらの社会奉仕でよかったと思います。

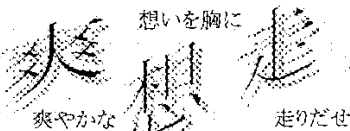
歩く距離が多く、時間制限もあり、最後の方はお疲れがこしかゴミ拾いができなかったのが残念です。

<一部例会報告書より抜粋>

5/25(土)・26(日)

第28回地区大会

<地区大会テーマ>



~起こそう 僕らで時代の風を~

地区大会は開会式の後、クラブ表彰(帯広は会員増強部門で受賞)と『薄荷と北見』と題した記念講演が行われました。オホーツクビールでの懇親会では、名刺によるビンゴが行われました。ビンゴの為もあり、沢山のひと名刺交換することができました。

2日の体験講座はテーマにちなんで、ハッカの香りのするうちわを作りました。出来あがったうちわはみんなで輪になって曲にあわせて周り、曲が止まったところその場にあるうちわをもらうという交換会が行われました。そして、地区による卒業式が行われ、その後、閉会式。そして、出席者全員で記念撮影をして、2日間の幕を閉じました。

In 北見

帯広から出たの活動は初めてだったので、全国研修会の場所がそこで決まるということ以外は何も知らないまま、「地区大会って何でしょう?」と言う感じで北見まで行ってきました。プログラムは、笑いあり、涙あり、居眠りあり?の充実した内容で、ホストの北見クラブの人達が相当な時間をかけて作ってきたんだろうなと感じました。

感想としては、沢山のクラブの人達が来てましたが、その中でも第3ブロックは、帯広クラブと釧路クラブで全国研修会の開催地を争ったり、根室クラブは笑いをとったりと、かなり目立っていたと思われます。

最後に、この地区大会はすごく勉強になりましたし、僕も全国研修会のプレゼンビデオで目立ってたのでよかったと思います。

<田中 伸和 会員>

No.660

6/6 (木) 10年後の僕達

今年度最後の通常例会は、10年後の“僕達”と“帯広ローターアクトクラブ”へメッセージを送り、10年後に再び集まって手紙を読み返し、当時(現在)を振り返るという10年計画の壮大な例会でした。

事前にあつめたアンケート、『10年後に一番偉くなってほしい会員』『お気に入りの会員』等などの投票結果と、『10年後の僕達へ』『10年後のクラブへ』のメッセージが文集として配布され、今年度流行った曲を聴きながら、10年後の自分自身へ手紙を書きました。最後に10年後に特別例会として再びみんなが集うことを約束し、乾杯で締めくくられました。

今までにない、10年後までも見据えた価値有りの、感慨深い例会でした。文集・曲のテープ・手紙はタイムカプセルとして保管され、10年後の2012年6月に開催の特別例会『10年前の僕達から』で、みんなが集まり開封すること。

住所管理は現4役が年賀状に行くということなので、無事に開催されることを願い、年賀状を忘れないようにしましょうね!今から10年後が楽しみです。

<一部例会報告書より抜粋>

最後のごあいさつ

『HP・広報発行と、不慣れながら、岡崎会員と協力しながら、時には張り合いながら、1年間頑張ってきました。反省点もありますが、いいものがつくってこれたのではないかと思います。

私にとって広報担当は勉強でもあり、他クラブとの交流のきっかけでもありました。この仕事を与えて下さった遠藤会長をはじめ四役の皆さん、そして原稿依頼などに協力して頂いた会員の皆さんに感謝しています。苦労もあつたけれど、よい経験ができて、やりがいのある1年でした。ありがとうございました。』 <藤田>

『文章や構成を考えたり書いたりするのは苦手なため、広報担当の仕事は苦勞する事が多々ありました。しかし藤田会員と何度も話し合い、ぶつかっていく中でお互いを高めあい、励ましあいながら頑張る事ができました。

広報は一味違った視点から活動などを見ることもあるため、この1年間は学ぶことが多くとてもやりがいがありました。

反省点もありますが、1年間一生懸命頑張る事ができ、充実感で一杯です。このような素晴らしい経験をする機会を与えて下さった遠藤会長をはじめ四役の皆さん、原稿依頼などに協力して頂いた会員の皆さん、どうもありがとうございました!』 <岡崎>